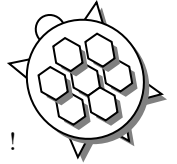


亀さん通信



まだまだ暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか！

亀のように歩みは遅くとも、『お金力』をしっかりと・確実に身に付けていただく【亀さん通信】第 143 号の発信！

大切なものは、目に見えない…

「資産」と聞いて、何を思い浮かべますか。通帳の残高や不動産など、人によって様々でしょう。とはいえ、多くの人に共通していることがあるように思われます。それは、**目に見えるものを資産として捉えている**こと。もちろんお金などは資産に違いありませんが、実際には**目に見えない資産**も存在します。今回は、資産について学んでみましょう！

資産は、大まかに次のように分けられます。「**有形資産**」と「**無形資産**」です。有形資産とは、文字通り**形がある資産**。現金や預貯金、金やプラチナなどの貴金属、ブランド物のバッグや時計、マイカーやマイホームなど、挙げればきりがありません。これらのものは目に見えるため分かりやすく、「**これだけの資産を持っている**」と自らが実感できます。それに、ものによっては、他人から羨望の眼差しで見られることがあり、**人間の所有欲や名誉欲を大いに満足させる**という特長もあります。

一方、無形資産とは、**形がないもの**。例えば、知識、技術、ノウハウ、経験、思考パターン、人的なネットワークなどです。これらは、そのものの価値をお金に換算することができません。目にも見えないので、大した価値がないように思われがちです。しかし、ここで考えてもらいたいのが、**有形資産をもたらしたものは無形資産である**という事実。自営業者であれ、会社員であれ、**無形資産を提供した対価としてお金を受け取って有形資産を購入している**わけです。それ故、無形資産とは、**有形資産を生み出すための一切のもの**と定義することができ、真に重要なものなのです。ですが、多くの人には目の前にあるものだけに気を取られ、その背景にある無形資産の重要性に気づきません。目先の金銭的なメリットにつられ、大きな損害を被る人たちがいつの時代でも跡を絶たないのはそのためです。

■ゼロから叩き上げで年商 5 億円の会社にしたが、社会環境の変化によって**無一文になってしまった X 氏**

■自堕落な生活を送っていたが、ジャンボ宝くじに当選して、一気に**5 億円の現金を手に入れた Y 氏**

現在の有形資産だけで判断すれば、Y 氏はお金持ちで、X 氏は貧乏人にしか見えません。しかし、無形資産に着目すると、また違った側面が見えてきます。もし X 氏に再起する気持ちがあるなら、これまでに培ってきた人とのつながりや考え方などを活かして、**ある程度の利益を生み出す会社を起こす**ことができるはず。つまり**X 氏こそが本当の資産家**なのです。方や、Y 氏のように偶然の僥倖に恵まれても、持ち慣れないお金のために、かえって**その後の人生を破滅させてしまう**ケースが往々にしてあるものです。この話は、自営業者に限ったものではなく、会社員についてもまた同様。無形資産が多い人には出世の道が開かれ、仮に会社が倒産しても、さほど転職には困らないでしょう。

目に見えないから、**多くの人は無形資産を軽視**しています。この見えざる資産を蓄えようとしてきた人としてこなかった人との差は、1 年程度ではさほど大きくないでしょう。しかし、5 年、10 年後に無形資産が有形資産に変わっていくのを目の当たりにして、初めてその**あまりにも大きな差に気づく**のです。価値があると思っている有形資産には、思われているほどの価値はなく、価値がないと考えている無形資産には、その実、大きな価値がある。しかも有形資産は一夜にして崩壊することがありますが、無形資産は**どけだけ蓄えても奪われない一生ものの資産**なのです。**最高の投資は自己投資**といわれますが、まさに然り。何にお金を投じることが、**あなたの人生をよりよくしていくのか**。心の眼を大きく見開いて、見えないものに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

8 月の終わりは、毎年もの寂しい気分になります…

(株)亀山保険事務所 亀山裕弘 (M北D) 1 級ファイナンシャル・プランニング 技能士 0575-28-2768 info@kameyama-hoken.com